

芦北町議会だより

第58号

令和元年
8月2日発行



うたせ

とったどー

(大野温泉とうもろこしオーナー収穫)

- 6月定例議会 P2
- 令和元年度補正予算を可決 P2
- 議案等の審議結果 P3
- 一般質問 P4～7
- 議会のうごき・編集後記 P8

6月定例議会



議場内の様子

6月定例議会は、6月18日に召集され、21日までの4日間の会期で開催されました。
上程されたのは、令和元年度一般会計補正予算をはじめ、条例の一部改正など16議案、専決処分の承認を求めるもの2件、報告に係るもの3件、人権擁護委員の推薦につき意見を求めるものなど、人事案件2件でした。
審議の結果、いずれも全会一致で原案のとおり可決されました。また、議員発議による、新たな過疎対策法の制定を求める意見書も可決しました。
一般質問は4議員が登壇し、町執行部の考えを問いました。

九州初 子どもに係る国民健康保険税の均等割額を全額減免 国民健康保険事業特別会計補正予算・国民健康保険税条例改正案を可決

補正予算

(金額は1万円未満を四捨五入)

会 計 名		補 正 額	補 正 後 の 総 額
一 般 会 計		3 億 3 0 9 万円	1 1 2 億 8, 8 0 9 万円
特 別 会 計	国民健康保険事業	3 9 万円	2 9 億 9, 7 3 9 万円
	介護保険事業	5 2 万円	2 3 億 1, 8 5 2 万円
	町有温泉事業	9 7 万円	1 億 4 9 7 万円
	今回補正がなかった会計(農業集落排水事業外)		9 億 5, 6 0 0 万円
合 計			1 7 6 億 6, 4 9 7 万円

主な事業

◎一 般 会 計

プレミアム付商品券事業	1 億 7, 3 2 1 万円
橋りょう維持事業	8, 8 6 3 万円
攻めの園芸生産対策事業	1, 0 0 7 万円
緊急風しん抗体検査等事業	3 6 1 万円
消防団員退職功労金	2 1 0 万円
子ども子育て支援システム改修委託料	2 0 1 万円
カンボジア学校建設寄附金	1 4 6 万円

◎特 別 会 計

国民健康保険事業	18才以下の子どもに係る国民健康保険税の減免措置経費等
介護保険事業	低所得者軽減強化に係る経費等
町有温泉事業	大野温泉センター備品購入

議案等の審議結果

区 分	議 案 等	内 容	審議結果
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて 芦北町税条例等の一部を改正する条例の制定について	地方自治法第179条第1項の規定により行った専決処分に対し、同条第3項の規定により承認を求めるもの	原案承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて 芦北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	地方自治法第179条第1項の規定により行った専決処分に対し、同条第3項の規定により承認を求めるもの	原案承認
報告第1号	一般会計の繰越明許費繰越計算書について	地方自治法施行令第146条第2項の規定による報告	—
報告第2号	有限会社あしきたマリンサービスの経営状況の報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定による報告	—
報告第3号	有限会社御立岬の経営状況の報告について	地方自治法第243条の3第2項の規定による報告	—
議案第23号	令和元年度芦北町一般会計補正予算（第1号）	概要等は、P2に掲載	原案可決
議案第24号	令和元年度芦北町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	概要等は、P2に掲載	原案可決
議案第25号	令和元年度芦北町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	概要等は、P2に掲載	原案可決
議案第26号	令和元年度芦北町有温泉事業特別会計補正予算（第1号）	概要等は、P2に掲載	原案可決
議案第27号	芦北町総合計画策定に係る整備に関する条例の制定について	計画策定のための、課題整理や意見集約を効果的に図るため、条例の整備を行うもの	原案可決
議案第28号	芦北町地域振興特定目的基金条例を廃止する条例の制定について	基金の運用期間が終了したことに伴う条例の廃止	原案可決
議案第29号	芦北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	18才以下の子どもに国民健康保険税の均等割額を減免するための条例改正	原案可決
議案第30号	芦北町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	法等の改正に伴う条例改正	原案可決
議案第31号	芦北町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	国の基準改正に伴う条例改正	原案可決
議案第32号	芦北町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	国の基準改正に伴う条例改正	原案可決
議案第33号	芦北町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	介護保険法施行令改正に伴う条例改正	原案可決
議案第34号	芦北町浄化槽市町村整備推進事業条例の一部を改正する条例の制定について	国のJIS法改正に伴う条例改正	原案可決
議案第35号	芦北町立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について	授業料無償化に伴う条例改正	原案可決
議案第36号	熊本県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について	構成団体の一部脱退に伴う規約の変更	原案可決
議案第37号	工事請負契約の締結について	町道射場芦北線（芦北3工区）道路改良工事の請負契約承認に係るもの	原案可決
議案第38号	建設工事委託に係る協定の締結について	町道射場芦北線の踏切拡幅工事を肥薩おれんじ鉄道に委託するための協定締結承認に係るもの	原案可決
同意第1号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	地方税法第404条第2項の規定により同意を得るもの	原案同意
諮問第1号	人権擁護員の推薦につき意見を求めることについて	人権擁護委員法第6条第3項の規定による諮問	原案適任
発議第1号	新たな過疎対策法の制定に関する意見書について	議会として、国に新たな過疎対策法制定を求めるもの	原案可決

一般質問(要約)

集中豪雨災害に対する対応は！



宮内議員

質 本格的な雨の季節を迎える前に、万全の備えが必要である。町が管理する町道や河川の点検はどうなっているか。

答 建設課長

災害の恐れのある箇所や、過去に被害があつた周辺は重点的に点検している。また、側溝や集水樹に土砂等のつまりがないか、パトロールを強化し災害を未然に防ぐ対応を行っている。

質 吉尾川の和田口付近の土砂撤去を熊本県、または電源開発に働きかける考えはないか。

答 企画財政課長

電源開発には毎年、堆砂処理を行うよう要望している。今年も実施した旨の報告を受けている。更に、継続して要望していく。

県道芦北坂本線矢櫃坂付近の改良工事について

質 矢櫃坂の一部が未改良で車の離合等に支障があ

る。今後の改良計画は。

答 町長

建設期成会や地域住民と一体となつて県に早期の改良を要望してきている。地元の方々の苛立ちや不安は理解しており、今後も強く要望していく。

答 建設課長

この路線は県道芦北球磨線の災害時の迂回路となる重要路線と位置付けされており、工事の実施が可能な箇所から優先的に工事を行うとのことである。



矢 櫃 坂

漁場の清掃について

質 漁場に台風や集中豪雨により、廃材や土砂、ビニール等が流れ込み水揚げに影響を与えている。漁協と連携した海底のクリーン作戦実施の考えはないか。

答 町長

漁場の清掃については、八代海の環境保全はもとより水産資源を維持するための取り組みとして重要なことであると認識している。

答 農林水産課長

県及び海域の市町と漁協が一体となつて取り組む課題であり、関係機関と連携した取り組みを行いたい。

全天候型グラウンドゴルフ場の建設について

質 芦北町宮岩崎グラウンドについて、多少の荒天でも使用できるよう整備を望む声がある。一部を屋根付の全天候型グラウンドゴルフ場として整備する考えはないか。

答 教育長

一部に屋根を設置すると、芝生の養生に支障をきたし、土または人工芝に変える必要がある。屋根を支える支柱も必要となり、グラウンド全体の利用にも影響するので、現時点では考えていない。



芦北町宮岩崎グラウンド



藤井議員

一般質問(要約)

振り込め詐欺防止対策について提案！

質

近年社会問題となっている振り込め詐欺やオレオレ詐欺の被害は、7年連続で増加しており、2017年度は、全国で18、212件の被害件数、一件あたりの平均被害額が228万円となっており、被害者の7割以上が65歳以上の高齢者である。そこで、①本町の65歳以上のみの世帯数は何世帯か。②本町若しくは近隣自治体での振り込め詐欺や類似詐欺被害は報告されているか。③被害に遭わないための注意喚起や情報提供は行っているか。

答

住民生活課長

本年6月1日現在で、65歳以上のみの世帯は2、941世帯である。

答

総務課長

本町での振り込め詐欺、類似詐欺の被害は、平成25年から本年5月末までで5件となっている。津奈木町・水俣市を管轄する水俣警察署管内では、同期間11件、八代警察署管内では19件となっている。また、不審な電話等の情報があった場合は、迅速に防災行政無線や「広報あしきた」で

質

注意喚起を行っている。

全国で多くの被害が発生している状況をみれば、もはや注意喚起や情報提供だけでは限界があるのではないかと考える。そこで、一つの提案として、「アナウンス付き録音機」の貸出しは、有効な防止策になるのではないかと考える。これは、相手が電話を掛けて来た時に、会話を自動録音する旨の警告アナウンスが流れる。犯罪者は証拠が残ることを避けるので、この録音機の効果は絶大であると専門家も高く評価している。このような対策を検討する時期に来ていると考えるが、町長の考えは如何か。

答

町長

特殊詐欺については、電話だけではなく葉書等の場合もある。また全国で導入の例があることは承知している。今回の提案は今後、研究課題とさせて頂きたい。

小・中学校における「教育改革」についての対応は

質

2020年から小・中学校において、「プログラミング的思考」の導入や「アクティブラーニング」の導入、また、英語が小学5・6年生から成績評価の対象となる必修教科となる等、戦後最大規模の「教育改革」が始まるうとしている。この教育改革について、①保護者に対する「教育改革」の内容などの周知は行っているか。②小学校教諭による英語の指導力の差や、習熟できない児童への対応などについて、現時点でどのような対策を考えているか。



ALTによる英語授業(内野小学校)

答

教育長

保護者に対しては、文部科

答

教育課長

学省が作成したリーフレットの配布、また、授業参観や学校開放日などで、周知・啓発を行っている。また、小学校教諭については、教材研究や校内外での研修を通じて、資質・指導力の向上に継続的に取り組んでいく。更には、指導力のあるALTの配置や、ICT機器の環境整備、デジタル教科書の導入などを行い、充実に図っていく。

質

教育行政は、各自治体がもつと積極的に、主体的に関わっていくべきだと考えるが、英語教育を含め、本町の今後の教育行政について、どのように認識しているか。

答

教育長

今回の意見を参考に、学校現場とより良い連携を組み、ALTについても、有効的な活用を検討していく。

一般質問(要約)

第二次総合計画後期基本計画に町民アンケート結果を反映させるのか！



川尻議員

質 後期基本計画作成に着手するに当たり、どのような手順で編成するのか。

答 企画財政課長

現在、各課で前期基本計画の課題及び現状の整理を行っている。町民アンケートの集計、分析・基本計画の課題等の取りまとめを行っている。今後は、作業部会で素案を作成し策定審議会に2回諮りたい。又、各種団体の意見聴取、パブリックコメント及び議会への説明を行い、審議会の答申をいただく。

質 住民アンケート調査結果を踏まえ施策立案に反映させる考えか。

答 企画財政課長

アンケート結果内容を後期基本計画に反映させていく。

質 町民の皆さんの意見を反映することが最重要課題である。町長の考えはどうか。

答 町長

アンケートを実施し尊重せよと言ってきた。精査は難しいが素案を作り検討し取り組

んでいく。発言の趣旨は十分理解した。

質 議会への計画案の説明はいつ頃になるのか。

答 企画財政課長

9月頃を予定している。最終の審議会にかけける前に素案を議会に示し意見を聞き、12月議会に議案を提出したい。

質 この総合計画後期基本計画は、本町の五年後、十年後の町づくりを示す重要議案として議会に上程され、議会の議決が必要である。十分な説明を受け、審議し議決をすべき大事な議案である。しっかりとした手順を踏んで頂きたい。

答 企画財政課長

議会への十分な説明をするスケジュールで取り組んで行く考えである。

地域おこし協力隊の活動状況と成果を問う

平成29年度から地域おこし協力隊の制度を活用して本町で活動している。

質 現在までどのような活動を行っているのか具体的に説明されたい。

答 企画財政課長

①ふるさと応援寄附金に関連したサイトの充実や移住、定住写真集「あしきたぐらし」を作成。町の情報発信等の活動をしている。

②大野ショウガを使ったジンジャーシロップの開発・地域資源の掘り起こしを図り、地元農家の手伝いや研修に参加し農業を学んでいる。

③漁協女性部や芦北高校と連携し、芦北の食材を使用した商品開発と販売を実施している。

④御立岬公園を中心とした活動で商品開発や観光体験メニューの考案等、SNSを活用



地域イベントに参加の隊員

して情報発信を行っている。現在4名が芦北町に住み活動している。

質 活動の成果はどのように評価しているのか担当課の意見を聞きたい。

答 企画財政課長

地域おこし協力隊を採用した狙いは、①地域の活性化。②移住・定住の促進を図ることである。地域資源の活用や特産品づくりなど一定の成果が出ていると思う。

質 地域住民との交流状況はどうかっているのか。

答 企画財政課長

それぞれの隊員が地域の方とかかわりを持っているが、ミッションの中で対応している。

質 今後の構想として町長の思いを聞きたい。

答 町長

仲間意識を持って頂き、共にまちづくりに励んでおられる。本町の移住・定住・活性化につなげていきたいと思う。



坂本議員

一般質問(要約)

町単独補助金の統一した基準は!

質 町単独で実施している補助金は平成29年度決算で何件あり、金額はいくらか。

答 企画財政課長

平成29年度決算で99件の4億7880万1000円となっている。

質 町の補助事業で予算を執行する理由や根拠、審査等、明確化を図るための統一した指針や基準はどうか。

また、補助金等の見直しに関わる指針はどうか。

答 企画財政課長

芦北町補助金等交付規則及び補助金交付要綱に基づいて執行している。

3年経過したものは見直しを指示し、公益性・必要性・公平性等の観点から査定している。

質 町単独の補助金を適正に運用したか事業評価を行っている、町民に公開しているか。

答 企画財政課長
成果説明において、成果を検証している。

公開については、毎年6月と12月に財政事情を、ホームページ及び「広報あしきた」で公表している。

芦北町総合計画基本計画の策定状況は

質 2020年度から2024年度芦北町総合計画後期基本計画の策定状況は。

答 企画財政課長

現在アンケートの集計分析、基本計画の課題等のとりまとめを行っている。

前期計画は今年度で終了することから、5年間の後期計画を策定する。

質 計画の中に個人の尊厳とジェンダー平等、性の多様性等、誰もが自分らしく生きられる社会を明記する考えはないか。

答 総務課長

男女を問わず全ての住民がそれぞれの個性と能力を発揮できる環境づくりを進める旨

を基本構想に盛り込んでいる。

瀬戸石ダムをめぐる環境問題について

質 荒瀬ダム撤去後、瀬戸石ダムが球磨川流域や河口及び八代海に与える環境問題について、町長の認識は。

答 町長

平成30年3月の荒瀬ダム撤去完了から1年2カ月が経過したところであり、その影響についてはまだ承知していない。

質 赤田田仮置き場等に大量に山積みされた堆積土砂を、球磨川の増水時に下流に流す手立てを八代市とともに、国交省及び電源開発(株)と協議する考えはないか。

答 企画財政課長

現時点では協議をする考えはない。

簗瀬地区の冠水対策について

質 簗瀬地区の県道嵩上げ工事が進んでいるが、県道冠水時にはJR肥薩線の線

路をくぐる集落内の2箇所と、和田口の部分の道路の改良なしに住民の孤立を防ぐ保障はない。町の考えは。

答 建設課長

県の計画によると、簗瀬集落への入口となる2カ所の鉄橋下は町道となっており、県道の嵩上げ工事により同じ高さに嵩上げされる。

和田口の部分の改良については、肥薩線や吉尾川があるとの見解から、まずは白石地区までの嵩上げ工事を進め、簗瀬地区から国道219号への避難路を確保することである。



簗瀬地区

熊本県町村議会 議長研修会

令和元年度町村議会議長研修会が、6月4日、ホテル熊本テルサで開催されました。県内町村の議会から62名の議長及び事務局職員が参加し、本町からは宮尾議長が参加しました。長野県飯綱町の前議長、寺島渉氏を講師に迎え、議会白書の作成や政策サポーター制度の立ち上げなど、先進的な取り組み事例の話があり、参加者は熱心に聞き入っていました。



県町村議会議長研修会の様子

常任委員長・議会運営委員長研修会

令和元年度町村議会常任委員長・議会運営委員長研修会が、7月8日、グランメッセ熊本で開催され、芦北町から4名の常任委員長と議会運営委員長が参加しました。

研修は早稲田大学マニフェスト研究所事務局長の中村健氏が「チーム議会」と題して講演があり、多くの地方議会で、開かれた議会という意識はあるものの、実際に取り組んでいるのは少ないのが現状であること、その中で、閉会中は議場をフリースペースとして活用し、議会を身近に感じるよう取り組んでいる事例の紹介があり、地域の特性に応じたあり方を検討する必要性を感じました。



常任委員長・議会運営委員長研修会の様子

議会のうごき

- 6月4日 熊本県町村議会議長研修会
熊本県町村議会議長会臨時総会
- 12日 議会運営委員会
- 18日 6月定例議会(一般質問)
議会広報委員会
- 21日 6月定例議会(議案審議)
- 7月8日 常任委員長・議会運営委員長研修会
- 9日 南九州西回り自動車道建設促進
期成会総会
- 12日 水俣・芦北振興協議会と県との
意見交換会
- 16日 水俣芦北広域行政事務組合議会
臨時会
- 18日 議会広報委員会、文教厚生常任
委員会
- 23日 南九州西回り自動車道建設促進
期成会要望活動
- 25日 岡山県矢掛町議会議員研修来町

次の議会は9月上旬の予定です。傍聴をお待ちしています。

議会広報委員会

委員長	藤井公輔
副委員長	川尻成美
委員	元山秀志
委員	寺本順一
委員	宮内道則
委員	林田燿宏

編集後記

令和最初の6月定例会におきまして、議会広報委員長を拝命致しました。議員2年目での大役に、光栄と同時に、身の引き締まる思いでございます。また、元山議会運営委員長が新たに加わり、新メンバーでのスタートとなりました。

議会広報紙は、各議会終了後に、議会の内容や一般質問、議会活動などを掲載しておりますが、紙面の都合上、一部のみの掲載となってしまう、十分にお伝え出来ない場合もあります。少しでもわかりやすく紹介できるように紙面の工夫等行い、みなさんに親しまれる、読みやすい広報紙の作成に、委員会一丸となつて取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いします。

(藤井)



この用紙は再生紙を使用しております。